

もくじ

新年のごあいさつ..... 2

特集..... 5

第11回高校生絵のまち尾道四季展入賞作品紙上展

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ..... 8

市税等の申告相談..... 10

新型コロナウイルス支援情報..... 12

くらしの窓..... 12

プラスチックごみの削減で尾道の海をきれいに他..... 12

健康・福祉..... 15

ひきこもりを考える家族セミナー 他..... 15

子育て..... 16

就学援助／就学支度資金・修学資金貸付 他..... 16

スポーツ..... 20

第7回上平栄道ジュニア育成大会(ゴルフ) 他..... 20

芸術・文化..... 21

移動図書館船「ひまわり」の資料を展示します 他..... 21

情報アラカルト..... 23

「農業者年金」制度／親善向島駅伝大会を開催 他..... 23

相談..... 26

人の動き[12月23日現在] ※()内は前月比。

世帯 63,967世帯 (-90)

人口 男性 63,738人 (-105)

女性 68,178人 (-53)

計 131,916人 (-158)

<p>市内の交通事故 [12月23日現在]</p> <p>令和4年広島県 交通安全年間スローガン ゆるさない ハンドル・スマホの二刀流</p> <p>件数 142件 (-30)</p> <p>負傷者 160人 (-48)</p> <p>死者 7人 (+4)</p> <p>※()内は前年比。</p>	<p>今月の納期限 1/31(月)</p> <p>市 県 民 税 ④</p> <p>国民健康保険料⑦</p> <p>介護保険料⑦</p> <p>後期高齢者医療保険料⑦</p>
---	--

今月の表紙

瀬戸田町で新しく始まった取り組み「おてつたび」での一コマです。日当たりの良い斜面に広がる柑橘の畑はロケーションも抜群。地元農家と旅行者で、一緒に収穫作業を行いました。

尾道市役所 0848-38-9111	百島支所 0848-73-2701
因島総合支所 0845-22-1311	浦崎支所 0848-73-2001
御調支所 0848-76-2111	消防局 0848-55-9120
向島支所 0848-44-0110	尾道市立市民病院 0848-47-1155
瀬戸田支所 0845-27-2211	公立みつぎ総合病院 0848-76-1111

トピックス-Topics-



新年の準備の始まりに千光寺ですす払い

12月10日(金)、千光寺で年末恒例の「すす払い」が行われ、檀信徒やボランティアの皆さんで鐘楼や境内を掃除し、一年間の汚れを払いました。

多田真祥住職は、新年の干支・寅が毘沙門天の使いであることにちなんで、「毘沙門天は商売繁盛の神様。経済が復興し、皆さんが安心して過ごせる一年になれば」と話していました。

観光×地域課題解決 「おてつたび」

農繁期に人手が不足する柑橘農家を、旅行者が長期滞在して手伝う新しい取り組み「おてつたび」が瀬戸田町で始まりました。第1弾は11月27日~12月15日の期間実施され、20~40歳代の4人が参加し収穫作業などを手伝いました。旅行者は宿泊施設を低価格で利用できるほか、作業の報酬も支払われます。



今後も取り組みは継続して行われ、人材不足や観光閑散期といった地域課題の解決と、地域のファンづくりに繋がることが期待されます。

市長表敬訪問／敬称略

第27回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会 出場
(令和3年12月26日~28日)



立木 光 (長江中学校)
林 凜太郎 (長江中学校)
宮本将司 (広島大学附属三原中学校)
【尾道ラグビースクール】

JOC ジュニアオリンピックカップ 第35回全国都道府県対抗中学バレーボール大会 出場
(令和3年12月25日~28日)
岡野愛生(栗原中学校)



■ 広報おのみち1月号に掲載の行事については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、縮小・中止の可能性がございます。事前に主催者にお問い合わせの上、ご参加ください。

特集

第11回 高校生絵のまち尾道四季展 入賞作品 紙上展

入賞作品 全20点 (敬称略)

次の時代を担う若者がみずみずしい感性で尾道を描く、高校生絵のまち尾道四季展。平成12年から2年に1度の開催を続け、今回で第11回目の開催となりました。コロナ禍の限られた活動の中にあっても、全国14道県42校から、186点の素晴らしい作品が寄せられました。

尾道市立大学芸術文化学部美術学科教授5人による審査の結果、入賞した尾道賞10点・秀作10点の作品を紹介します。

◎高校生絵のまち尾道四季展実行委員会事務局(尾道市立美術館内☎0848-23-2281)



尾道賞 「3.2.1カシャ」 速水唯花
広島県立尾道特別支援学校(広島県)
アクリル画



尾道賞 「記憶」 右近叶恵
広島市立基町高等学校(広島県)
油彩画



尾道賞 「夕映え」 山本菜々美
広島県立尾道東高等学校(広島県)
アクリル画



尾道賞 「段々」 岡崎さくら
真颯館高等学校(福岡県)
油彩画

審査員より

今回の審査にあたりまして、出品された高校生の皆さん全員の情熱を讃えるとともに、作品制作の指導にあられた先生方の多大な御尽力に感謝いたします。

前回から今回までの二年間はずっとコロナ禍にあり、世界中の人々が以前と同じような生活を送ることが難しくなっていました。この間、高等学校などでもクラブ活動などは思うようには行えず、尾道への取材はもちろんのこと、出品作品を描くことさえ容易ではなかったのではないかと推察します。

このような影響もあつてか、今回の出品点数は186作品とこれまでで最も少ない数となり、審査をする側としては作品レベルの低下を心配しましたが、実際に出品作品を並べてみるとどれも力作揃いで、入選作品を選ぶだけでも大変難しく、また嬉しくもある機会となりました。

高校生が尾道の風景を通していろいろな個性を表現するという絵画コンクールは他に例がなく、とても魅力的なものだと思います。これからは多くの高校生の皆さんが出品され、多様な魅力的な作品と出会えることを望みます。

審査員長
尾道市立大学芸術文化学部部長
矢野哲也

